

## かがわ冷凍食品研究フォーラム第10回シンポジウムの開催について（御案内）

香川県内に立地している冷凍調理食品製造業及び冷凍水産食品製造業などの冷凍食品を製造する食品企業を対象に、新製品・新技術の開発支援並びに関係企業が抱える課題を解決するため、産学官が連携して、総合的な支援事業を実施することを目的として、平成25年9月に「かがわ冷凍食品研究フォーラム」が設立されました。

この度、本フォーラムの第10回シンポジウムを次のとおり開催しますので、ご出席いただきますようお願いいたします。

### 記

日 時 令和4年11月17日（木） 13時30分から16時30分  
場 所 三豊市文化会館マリンウェーブ 2F 会議室（三豊市詫間町詫間1338-127）  
主 催 かがわ冷凍食品研究フォーラム  
共 催 公益財団法人かがわ産業支援財団  
後 援 香川短期大学、香川大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所四国センター  
対 象 県内食品関係企業（会員以外も含む）、産業支援機関（定員：50名）  
参加費 無料  
内 容 裏面参照

### その他

- ・感染予防対策ガイドラインを遵守して開催いたします。
- ・当日は、会場でのマスク着用、受付での検温及び手指の消毒に御協力をお願いします。
- ・発熱や咳などの風邪症状のある方は参加をお控えください。
- ・新型コロナウイルス感染状況によっては、定員を減じる、または開催の中止等の対応をさせていただきます場合がございますので、あらかじめご了承ください。

## 申込書

（公財）かがわ産業支援財団 地域共同研究部 宛

FAX : 087-869-3441 TEL : 087-869-3440 E-mail : rist@kagawa-isf.jp

申込期日：令和4年11月10日（木）17:00

企業名			
住 所	〒	TEL	
e-mail		FAX	
参加者	所属・役職	氏名	
	所属・役職	氏名	
通信欄			

## かがわ冷凍食品研究フォーラム 第10回シンポジウムの内容

<b>開会挨拶</b>		13:30～13:40
	かがわ冷凍食品研究フォーラム 会長 竹安 宏匡 公益財団法人かがわ産業支援財団 理事長 近藤 清志	
<b>講演</b>	(座長：フォーラム副会長 末澤 保彦)	13:40～15:10
<b>演題</b>	「ポストコロナの企業価値を高める競争優位戦略 —高次機能及び栄養科学の視点から—」	
<b>講師</b>	香川短期大学 名誉教授 竹安 宏匡 氏	
<b>概要</b>	産業界はコロナ、ウクライナ情勢、円安等の影響が甚大であり、食品産業、冷凍食品業界でも、顧客・生活者の視座から品質の改善、付加価値の創造、新製品の開発等で競争優位性を高めて、持続的な成長の確保が不可欠です。特に、戦略的商品企画・開発では、免疫、食味・食感、機能、簡便、安全等複数の高次機能の活用、知見豊かな栄養科学からのアプローチが必須であります。 講演では、今後の商品開発の考え方及び県内企業協業による包摂的活性化の提案を紹介します。	
	(休憩 15:10～15:20)	
<b>情報提供</b>	(座長：フォーラム会長 竹安 宏匡)	15:20～16:05
<b>演題</b>	「省エネの進め方と省エネ診断事例」	
<b>講師</b>	一般財団法人省エネルギーセンター エネルギー使用合理化専門員 松木 直哉 氏	
<b>概要</b>	円安やウクライナ情勢等の影響を受け、重油や電気代の高騰により、冷凍食品製造企業も大きな打撃を受けています。そこで、カーボンニュートラルの状況、省エネの進め方、診断事例の紹介、補助金制度等の最新状況を紹介します。	
<b>事例発表</b>	(座長：フォーラム会長 竹安 宏匡)	16:05～16:25
<b>演題</b>	「ローカルフードバリューチェーンをふたたび」	
<b>講師</b>	株式会社キョーワ 代表取締役 加地 正人 氏	
<b>概要</b>	付加価値を地域で生み出す、持続可能な仕組みづくりのヒントについて紹介します。	
<b>閉会挨拶</b>	かがわ冷凍食品研究フォーラム 副会長 増田 浩	16:25～16:30